


芝浦工業大学
 企画広報課 〒108-8548 東京都港区芝浦3-9-14 Tel 03-6722-2900 <https://www.shibaura-it.ac.jp>
 SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY
 学部 工学部 / システム理工学部 / デザイン工学部 / 建築学部
 大学院 理工学研究科

「教育・研究面におけるグローバル化が加速しています。」

― 本学の建学の精神は「社会に学び、社会に貢献する技術者の育成」ですが、100周年を迎える2017年に向け、「アジア工科大学トップ10」を目標に掲げ、本学を「世界に学び、世界に貢献する理工系人材の育成の場」にしたいと考えています。そのためにもグローバル化を推進して、昨年度実績で本学からの海外派遣留学生1671人、海外からの受け入れ留学生約1490人となりました。また2017年度の協定等に基づき日本人学生派遣数の多い大学ランキングでも本学は5位といるなど、グローバル化が進んでいます。

さらに国際共同研究ネットワーク構築による研究力強化に向けて、外国人教員を積極的に採用しており、308人中37人が外国人となっています。それと同時にタイバシーティの観点から女性教員も63人と、理工系の大学としてはかなり多いと自負しています。

― 具体的な国際教育プログラムについて伺います。

本学の国際プログラムには2

TOP MESSAGE

教育・研究面における
世界の諸課題を解決す

A circular portrait of Professor Tetsuya Kato, a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit, white shirt, and a patterned tie. He is looking directly at the camera with a slight smile. The background of the portrait is a light blue gradient.


 学長
 村上 雅人

1984年東京大学工学系大学院博士課程修了。同年新日本製鐵(株)第一技術研究所研究員に就任。その後、超電導工学研究所主任研究員、同第七研究室長、名古屋大学客員教授、岩手大学客員教授を経て、2003年芝浦工業大学教授。2006年同大学大学院工学研究科長。2008年副学長、2012年から現職。

大学総長・
学長への
インタビュー

ポスト2020

日本の未来を 創る大学の挑戦

我が国の大学を絶えざる挑戦と創造の場へと再生することは、日本が再び
世界の中で競争力を高め、「日本再生」の輝きを取り戻すうえでも非常に重要です。
大学力の向上こそ日本力増進の鍵と言えるのではないのでしょうか。

株式会社日本ドリコム 代表取締役社長 小林 淳一郎

【PR】企画・制作 産経新聞社メディア営業局 企画・協力 株式会社日本ドリコム

産経Square <https://www.sankeisquare.com/>  https://dricomeye.net/77_pdf/

総務部 広報課 〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1 Tel 03-3419-9828 <https://www.komazawa-u.ac.jp/>

【学部】仏教学部／文学部／経済学部／法学部／経営学部／医療健康学部／グローバル・メディア・スタディーズ学部

【大学院】仏教学研究科（2020年度開設予定）／人文科学研究科／経済学研究科／商学研究科／法学研究科／経営学研究科／医療健康科学研究科／グローバル・メディア研究科

【大学院】医療健康学部 医療健康研究科

「学生ファースト」
仏教の教えと禪の精

——「学生は人才」という表現をされています。その意図は？

私は「学生ファースト」の視点を立ち、学生一人ひとりが才能と個性を有する存在であるという意味をこめて、「人材」や「人財」ではなく、「人才」という文字を使っています。大学の役割は、それぞれが潜在的に持っている「才智」を掘り起こし、社会に貢献する有為な「人才」として育成することにあると考えています。

——教育理念である「仏教の教えと禪の精神」は、現代にどのような生きているのでしょうか。

技術革新や情報化が急速に進化する現代においては、複雑で多面的な社会状況に対応できる人才が必要だと考えます。そこには、仏教という柔軟心、大きな意味を持ちうる、知識を社会に役立てるための「智慧」と、他者を思いやる「慈悲」に裏打ちされたしなやかな精神こそが、現代社会の課題を解決する大きな力になると思うのです。

——プログラミング一つとっても、人間の創造性が発揮されているわけですね。第四次産業革命という時代にあっても根本的には人間存在があります。専門的



お茶の水女子大学
 広報担当 〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 Tel 03-5978-5105 <http://www.ocha.ac.jp/>
 (学 部) 文教育学部・理学部・生活科学部
 (学 院) 人間文化創成科学研究科

TOP MESSAGE



**特色ある多様な学びが
社会に貢献できる女子**

——貴学の使命と教育理念をお聞かせください。

1875年の創立以来、日本の女子教育の先達として道を切り拓いてきました。現在も「学ぶ意欲のあるすべての女性にとつて、真摯な夢の実現の場として存在する」との理念のもと、広い視野と豊かな感性を持ち、未来を担う女性たちの育成に取り組んでいます。今後の社会を創る女性たちにとってふさわしい学びの場は、旧來の性による役割意識から開放され、自由に自身の資質・能力を開発できる女子大学だと考えます。画一的な固定観念にとらわれず、自ら責任をもつて、活動の中心に身を置いて挑戦できる本学での経験は、学生の自立心を高め、変化の激しい社会においても、柔軟な思考力と適切な判断力で、平和で幸せな社会を創ることに貢献できると信じています。

2019年度より**全学部の1・2年生対象に数理データサイエンス教育**が始まりました。これまで「リベラルアーツ教育」、「グローバル教育」、「リーダーシップ教育」など、特色ある教育システムを構築し、豊かな学びの場を提供してきました。


上智大学
 SOPHIA UNIVERSITY

広報 TEL 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井7-1 TEL 03-3238-3179 <https://www.sophia.ac.jp>
 学部
 大学院

神学部、神学部、総合人間学部/法学部、経済学部、総合グローバル学部、国際教養学部、理工学部
 文学部研究科、文学研究科、実践神学研究科、総合人間科学研究科/法学研究科、法科大学院、経済学研究科、
 音楽科学研究科/グローバル・スタディーズ研究科、理工学研究科、地球環境研究科

KU 神奈川大学 入試センター 〒221-8624 神奈川県横浜市中区川田町6-10-1 Tel 045-481-5857

学部 法学部・経済学部・経営学部 外国語学部 国際日本学部(2020年4月開設) 人間科学部 理学部/工学部
大学院 法学研究科・経済学研究科 経営学研究科 外国語学研究科 人間科学研究科 理学研究科/工学研究科
歴史民俗資料科学研究科

TOP MESSAGE

—— 来春、国際日本学部が誕生することになりました。

本学14年ぶりとなる新しい学部「国際日本学部」は、文化への深い理解と交流を学びの基軸とする学部です。この学部では「文化交流、多文化共生、コミュニケーション」をキーワードに、深い専門性と幅広い教養を兼ね備えた、世界と日本、地域を結び架け橋となる人材の育成とを目指しています。文化交流とコミュニケーションを学ぶ「国際文化交流学科」、日本文化を学ぶ「日本文化学科」、歴史学、民俗学を学ぶ「歴史民俗学科」の3学科体制で、多様な文化や価値観を理解し、足元にある「Roots(根)」と広い世界に「羽ばたく(wing)翼」をもつに学ぶ学部となります。

2021年には新キャンパスも誕生します。

新学部・新キャン
人類の諸課題を解



みなとみらい21地区は国際的な企業が多く誘致されるなど、世界的なビジネスの拠点として急速に発展しています。この地に本学の中でも特にグローバル教育に重点を置く外国語学部、国際日本学部、経営学部を設置することで、これまでに以上に対

教育を実践していきます。そのため、低層階は市民に開かれた空間とし、人々の自由な交流と賑わいを創出するほか、産官学連携の中核となるプラットフォーム「社会連携センター」(仮称)の設置も計画しており、すでにいくつかのプロジェクトも進行しています。新キャンパスは、国内外から約5,000人の学生が集い、多様な「知」が交流する新たな学びの拠点となるのです。そのような動きは国連が採択したSDGs(持続可能な開発目標)にもつながります。

本学は、創立者である米田吉盛先生が「教育は人を造るにあり」と説いて以来、アカデミック・エクセレンスの叡智に基づく教育重視の伝統を堅持しつつ、世界に通用する人材を輩出してきました。建学の精神、ミッション・ビジョン、さらには1933年から実施している給費生試験など、本学の理念や取組の組み立ては、SDGsの精髄にも符合しているのです。これらも人類の課題解決のための学びを通じ、21世紀を生き抜く実践的能力と国際的感性を身に付けた「良識ある市民」を育成してまいります。

学長
兼子 良夫

大阪大学博士(経済学)。2013年経済学部長兼第二経済学部部長。2016年4月より現職。文部科学省大学設置・学校法人審議会大学設置分科会特別委員、公益財団法人大学基金推進理事、日本サラマンカ大学の大基理事、特許庁県立大学友好協会の会長、山形県総合政策審議会会長なども務める。山形県出身。64歳。

バスの開設を軸に
決しうる人材を育成

TOP MESSAGE



学長
大森 一宏

駿大ならではの愛情教育で 地域社会で輝く人材を育成

スポーツ科学部が2020年からスタートします。

スポーツを通じて社会で生きる力、いぬめる駿大社会人基礎力を備えた人材を育成することが学部開設の意義です。アスリートはもちろん、何らかの形でスポーツにかかわりたい学生たちに、様々な学びの場を提供します。中でも科学的な知識に基づいたトレーニングや指導法を学ぶ「スポーツ健康・幅広い知識をベースに合理的で効果的な指導スキルを習得する」「スポーツ教育・スポーツを地域振興に役立てる」地域スポーツ」の3つの学習モデルを用意。スポーツの専門家をはじめ、多彩な分野で活躍し、広く地域社会に貢献できる人材を育てます。

駿大ブランドの構築・強化を図るブランドデザイン2021の展覧は、特に教育力の向上に注力しています。先ほど述べた、駿大社会人基礎力を確実に身に付けさせるといった観点から、学生一人ひとりの教育成果の把握と、それに基づく教育改善、主体的な学びの推進、さらに環境支援の強化といった教育に経営支援的な整備に取り組んでいます。学

習支援では、学生たちのどんな疑問や悩みにも対応できるう、学内に常駐する教員を配置し、支援体制を強化しています。また駿河台大学の学生は、年次から少人数のゼミに所属しますが、各ゼミに職員を配置して教員と職員が連携して学生をフォローしていきます。

その根本には駿河台大学の理念「愛情教育」があります。細かく学生の立場に立った教員を実践していくことが重要であると考えています。

地域との貢献やかかわり重視されています。

駿河台大学は埼玉県飯能市拠点としており、その地域にさして活躍できる学生を育てることが存在意義のひとつだとしています。地域貢献の一例として、毎年学生たちは飯能信託金庫などに主催する町おこしテーマにしたブランニングコンテストに参加しています。また飯能市原のライオンクラブで飯能をすれい・ランニング飯能をすれい・ランニング聖地にするという提案が高評価されています。今後も駿大学生全員が地域で輝く存在に、長でできるような努めています。

TOP MESSAGE



学長
高橋 裕子

創立者・津田梅子が新五千円札の肖像に選ばれました。財務省の選定理由には、津田梅子が近代の女子高等教育に尽力したことが挙げられています。本学は来年創立120周年を迎えるのですが、これまで長きにわたって社会に寄与する女性リーダーを輩出してきたことも、梅子の評価を高めてきたポイントだと考えます。

「変革を担う女性の育成」というビジョンを実現する取り組みについて伺います。

津田梅子が1900年に本学の前身である「女子英学塾」を設立する際には、新たなことに挑戦し、世界を切り拓いていくイタリティアふれる女性の育成を目指していただけてますが、そのスピリットを受け継ぐべく3年前に新設したのが総合政策学部です。英語によるコミュニケーション能力に加えて、ソーシヤル・サイエンスやデータ・サイエンスの基礎力を身につけ、現代社会における課題に取り組みむのが特色です。例えば、過疎地域が抱えている課題を地元の方々とともに考えるといった課題解決型の手法を用いた学びを展開しています。

また「学外学修センター」と中心となり、海外サマースクール、長期インターンシップ、ランディアなどのキャンパス外にこうした学びを支援しています。学生が自分を見つめ、社会とつながる機会になっています。さらに研究面では、私立大学で研究ブランドینگ事業で採られた「インクルーシブ・リダーシップ研究」が挙げられます。拠点となるセンターを立上げ、女性や高齢者、障がいを持った人々を包摂するリーダーシップのある方など、多面から研究を開始しています。

最後に受験生へのメッセージをお願いします。

本学を卒業していく学生たちは異口同音に「志の高い仲間に出会えたことが、一番の財産」話してくれませんが、教職も志の高い学生たちを教育することに大きな喜びを感じています。本学に入学したあつきには、志の高い仲間と熱々な教職員に囲まれ、自分にはできない仲しがあることを実感できるはずです。自分の関心ある分野をしっかり学び、仲間と切磋琢磨することを惜しい学生を歓迎いたします。

1980年津田塾大学学芸学部英文学科卒業後、ロータリー財団奨学生としてカンザス大学で学ぶ。1984年筑波大学大学院修士課程（国際教育学修）。1989年カンザス大学大学院（Ph.D.）、桜美林大学専任講師・助教を経て、1997年津田塾大学学芸学部英文学科助教授、2004年教授に就任。広報・学生担当、学務担当学長補佐、研究支援担当学長特別補佐などを務め、2016年より

駿河台大学スポーツ科学部 2020年4月開設！

スポーツ科学科 スポーツ健康モデル／スポーツ教育モデル／地域スポーツモデル



スポーツ科学の学びを通じて、
健康で文化的な生きがいのある
生活を送ることができる社会を構築することに
貢献するスポーツ人を養成します。

〔学部〕 法学部／経済経営学部／メディア情報学部／スポーツ科学部【2020年4月開設】／心理学部
〔大学院〕 総合政策研究科／心理学研究科

時代の求める課題解決能力を
実践的な学びで身につける

総合政策学部



津田塾大学創設者
津田 梅子



学芸学部

総合政策学部

一般入試 Web出願開始

1/6

(月)



津田塾大学
TSUDA UNIVERSITY

学芸学部：英語英文学科／国際関係学科／多文化・国際協力学科／数学科／情報科学科 総合政策学部：総合政策学科
企画広報課 〒187-8577 東京都小平市津田町 2-1-1 TEL. 042-342-5113
E-mail : kouhou@tsuda.ac.jp URL : <https://www.tsuda.ac.jp/>